

ETAJIMA

江田島市政だより
広報えたじま
2025年9月 VOL.251

9

今月の表紙

切串小学校総合的な学習の時間

関連ページ

2～3ページ

伝統文化
地道な継承



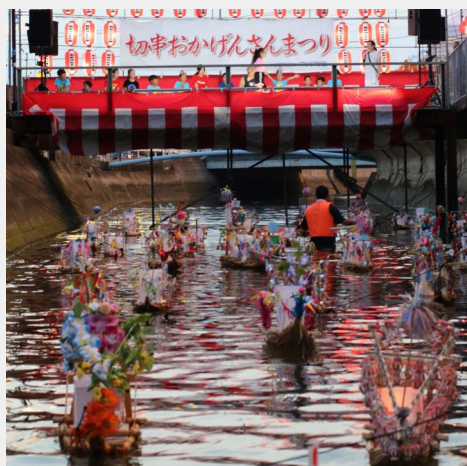
切串おかげんさんまつり

毎年、江田島町切串で行われる「切串おかげんさんまつり」。今年も8月9日(土)に開催を予定しておりましたが、残念ながら天候不良のため中止となりました。

古くから地域に伝わる伝統行事である切串おかげんさんまつりの開催にむけて、地域では何カ月も前から準備をしていました。その一つとして、下記では切串小学校の取組についてご紹介いたします。

地域で長年受け継がれる 伝統文化の継承

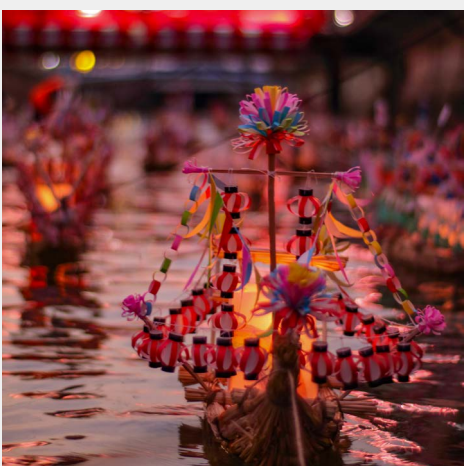
おかげんさんまつりは、宮島厳島神社の管弦祭が行われる旧暦の十七夜に合わせ、麦わらで作った舟に願い事を書いた短冊を飾り付けて、ろうそくを灯し、川に浮かべる地域の伝統行事です。



切串おかげんさんまつりでは、舟に使用される麦わらを地元で栽培し、こどもたちが麦の栽培、刈り取り、脱穀を地域の人たちと一緒にしています。



できた麦わらを編んで舟を作り、色紙や短冊で飾り付けて舟が完成します。
できた舟は、切串おかげんさんまつり当日に、長谷川に浮かべられ、灯かりを灯し飾られます。



切串小学校のこどもたちも切串おかげんさんまつりを学習

切串小学校では、今年度の総合的な学習の時間や生活科で地域の行事を学ぶため、「切串おかげんさんまつり」の舟づくりを全校児童で体験しました。

毎回地域の方を講師にお招きし、おかげんさんまつりの歴史から勉強しました。
舟は無事に完成しましたが、残念ながら当日舟を浮かべ、灯かりを灯すことはできませんでした。
今回は舟を浮かべることはできませんでしたが、地域の方から舟づくりのノウハウを受け継ぎ、今後に繋げていくことは、伝統文化の継承の地道な一歩になることでしょう。



▲実行委員の藤信さんから「おかげんさん」の歴史を学びました。



◀昔の「おかげんさん」を知る藤信さんのお母さんにも話を聞きました。



▲藤信さんの説明を熱心に聞く切串小の児童たち



▲上級生は麦の穂取り
切串地区で育てた麦で舟を作るため、熱い中みんなで頑張りました。



▲先生たちも児童と一緒に汗を流します。



◀▲舟づくりも大詰め！舟づくりを山崎さんから教わりました。うまくできたかな？



▲折り紙や色紙を切って舟の飾りを作りました。



▲下級生は羽地さん・藤信さんから舟の飾り付けについて教えてもらいました。



無事にみんなの舟が完成！

みんなで制作した舟には児童の名前の旗を立て、華やかに飾り付けしました。

来年こそは長谷川に舟を浮かべて灯かりが灯ることを願います。





【事業概要まとめ】

入居・入院・入所の手伝い	⇒	身元保証事業
家事、買い物、支払の手伝い	⇒	生活支援事業
最後のお見送り	⇒	死後事務事業

社会的緩和ケアの実践：孤独化・貧困化対策を実践します。

- ▶ 「NPO法人 CLEAR」と「島の病院おたに」が上記の支援事業を地域住民の低額ボランティアの形で始めます。
- ▶ 「支援する人」「支援される人」のマッチングシステムも開発します。

ALL ライフサポート事業 (貧困対策・生活支援事業・身元保証人事業) に関する IT 化の仕組みづくり

医療法人社団大谷会 島の病院おたに
副院長 小林 達也 さん



えたじま新発見 観光ツアーづくり事業

江田島エコツーリズム協議会
会長 峰尾 亮平 さん

団体紹介

島の病院おたには、「島でねばる」医療を理念に、江田島市を中心に赤ちゃんから高齢者まで幅広い世代へ地域密着型の医療を提供しています。

今回の申請内容

江田島市では超高齢化により生活困窮世帯が増加しています。一方、医療機関では政策により長期入院が難しく、在宅や施設への移行支援が必要ですが、対応困難なケースが増えています。公的支援も十分でなく、細かな支援が行き届かないのが現状です。民間サービスもありますが、困窮世帯には高額で利用が難しく、住民や医療・福祉職による無償ボランティアで対応しているのが実情です。

当院では、低額で生活支援するNPO法人CLEARと連携し、有償ボランティアによる持続可能な仕組みを構築し、広島ラボCOCODEMO江田島のもとIT化により、「支援される側」と「支援する側」が効率的にマッチングできるシステムを作ります。

活動への思い

有償ボランティアにすることにより、今まで無償ボランティアをされていた方が報われるよう、かつ、IT化することで若い方もスキマ時間にボランティアが出来る形にし、地域で支え合う持続可能な仕組みづくりを実現したいと思います。

皆さんに一言

11月13日(木)午後2時から、当院4階で事業説明会を開催予定です。医療・福祉関係者の皆さまはもちろん、地域の皆さまのご参加をお待ちしております。

団体紹介

当協議会は「観光からまちを元気にする」ことを目的に、市内の事業者が集まり、活動しています。『『生産者に会える』『島暮らしを体験できる』特別な旅』をテーマに、江田島市の自然環境を生かした観光体験プログラムづくりとツアー運営に取り組んでいます。

今回の申請内容

- ・昨年度に続き、今年度は、
- ・ツアープログラムの開発と販売
- ・他地域実践者を招いての観光まちづくり講座開催などを予定しています。

活動への思い

「観光体験を江田島市との関わりの入口にしたい」そんな想いで活動しています。自然豊かな環境とそれを生かした仕事を維持していくには、地域住民と交流人口(観光客など)が手を取り合うことが大切になります。

江田島市には、魅力的な自然と、島らしいものづくりをしている事業者さんがたくさんいます。瀬戸内の江田島市らしい産業や文化を見て、体験し、背景や思いを知ってファンになってもらうことを目標に取り組んでいます。

皆さんに一言

今まであまり知らなかった島の自然や産業を知ることで、「江田島市ってやっぱりいいところだね」と再確認する。住んでいる皆さんにとっても、新しい発見や喜びがあるツアーづくりを目指しています。

皆さんのご参加を心からお待ちしています。



江田島市協働のまちづくり地域提案型活動支援事業

\\わたしたちのまちを、**キラリ**と輝かせる!\\

採択団体の取組を紹介

圏地域支援課 ☎ 0823-43-1637

江田島市協働のまちづくり地域提案型活動支援補助金

この制度は、地域のために自主的に活動している団体から応募のあった、「江田島市をキラリと輝かせる取組」のうち、審査会において採択された団体に対し、その事業費の一部を助成するものです。

今年度は過去最多となる18団体からの申請があり、1次審査・2次審査（6月10日能美市民センター）を経て、熱い思いのこもった8団体が採択されました。今号では、採択された団体の取組をご紹介します。

今年度の採択団体

- 1 医療法人社団大谷会 島の病院おたに
- 2 江田島エコツーリズム協議会
- 3 江田島にみんなの遊び場をつくる会
- 4 江田島湾パドルリレー実行委員会
- 5 GOOD DAY! ETAJIMA
- 6 しまのぱん souda! 食の循環部
- 7 特定非営利活動法人 沖美町地域再生会議
- 8 三高つなぐ会

補助金の申請は、毎年5月頃に受け付けしています。
詳しくは地域支援課まで。



▲採択事業の
イベント情報
(市 HP)



▲これまでの
採択内容
(市 HP)





江田島市インバウンド 受入環境構築モデル事業

GOOD DAY ! ETAJIMA
代表 早稲田 圭 さん

団体紹介

訪日外国人旅行者が増える中、今後は地方や離島にも来訪が広がると予想されます。

江田島市には、自然の豊かさや人とのあたたかなふれあいなど、“ここにしかない魅力”にあふれていますが、「どう対応していいかわからない」「言葉が不安でつい避けてしまう」といった声も多く聞かれます。

そうした不安に寄り添い、地域ぐるみでやさしく受け入れる「空気」と「仕組み」を整えることを目指し、活動をスタートしました。

今回の申請内容

市内の宿泊・飲食・アクティビティ事業者などと連携し、外国人旅行者の受け入れを支援する体制を構築します。接客マニュアルや英語メニューのテンプレート、多言語ガイドの整備、GoogleMap対応、映像によるプロモーション、外国人モニターとの意見交換などを行い、誰でも活用できる「やさしい受け入れツール」を開発・共有します。

活動への思い

出発点は、「インバウンド＝難しいこと」ではなく、「人と人が出会うきっかけにしたい」という想いです。英語が話せなくても、おせっかいでも、笑顔で「ようこそ」と言える地域の力を信じています。

観光ではなく、つながりを育む“江田島市の旅”。その入口として、この活動を育てていきたいと考えています。

皆さんに一言

英語、話せなくても大丈夫。「ちょっと手伝えるかも」「気になるから見てみたい」そんな関わり方、大歓迎です！

団体紹介

誰でも来られるみんなの遊び場、居場所づくりを行っていきます。1人1人の個性や能力を活かし、やってみたいことを実現していきます。みなまるは、ともに助け合いながら、地域でまるくつながっていくという意味です。

今回の申請内容

海と山（田んぼ）をフィールドとし、自分たちで衣食住を少しずつ実践していくことで、災害にも負けない生きる力とコミュニティの形成ができたと思います。7月には秋月公園で、流し素麺まつりを開催しました。秋月の地域の方々のご協力のおかげで、たくさんの方に楽しんでいただけました。その他にも田植えや稲刈り、お餅つき、マルシェ開催など、季節の行事を行うことで、地域の方々と子育て世帯や子どもたちが、自然の中で遊ぶことにより、関わり合いができたと思います。

活動への思い

里山や里海に豊かさを循環させて、伝統文化を大切に学び、地域の資源を再生させていけたらと思っています。

子どもたちの居場所をつくることによって、子育て世帯の移住者が増えていくことを願っています。

皆さんに一言

「みなまる」は、みんなでまるくつながるコミュニティづくりを目指しています。これからも様々なイベントを開催していきます。ぜひお気軽にご参加ください。一緒に楽しい時間を共有しましょう。アイデア及び一緒に活動する仲間も募集中です！



みなまる

江田島にみんなの遊び場をつくる会
代表 橘高 恵 さん



「みんなの畑、みんなのコンポスト」プロジェクト

しまのぱん souda! 食の循環部
部長 西村 京子 さん

団体紹介

「しまのぱんsouda!」は、江田島市産や広島県産の薪で焼いたパンを販売するパン店です。薪窯の余熱活用や環境映画の上映など、循環型社会に向けた活動を続けており、このたび「食の循環部」を立ち上げました。地域・世代をつなぎ、生ごみの資源化や食育を進める「みんなの畑・みんなのコンポストプロジェクト」に取り組みます。

今回の申請内容

ひとつの畑を囲み、一緒に作業することで、地域間・世代間を超えた人々の交流を深めます。また、共同コンポスト（キエーロコンポスト）を設置し、家庭で出た生ごみを持ち寄り、堆肥化します。家庭内のごみの中でもっとも多い「生ごみ」の資源化と処理費用の削減、運搬時や焼却時の排出CO2の削減と地域の環境改善を目指します。

井戸端会議ならぬ、コンポスト端会議でお喋りしながら、家庭から出たごみを活用し野菜を育てることで、地域の環境意識を高め、持続可能な地域にしていきます。

活動への思い・皆さんに一言

勉強会や収穫祭を行うなど、共同コンポストを市全域に広げることを目標にしています。生ごみ処理費用の削減だけでなく、「自然の循環や人とのつながりを感じられる環境にやさしいまち」として、江田島市のイメージアップにもつながることを目指します。

どなたでも参加していただけますので、ぜひご参加ください。

団体紹介

当団体は、カヌーやSUPの普及と江田島市での認知向上を目的に、大会開催や体験会、環境保全活動などを行っています。

今回の申請内容

昨年、第1回江田島湾パドルリレー大会を実施し、41チーム164名が参加、来場者は300名にのぼりました。これは一昨年まで実施されてきた「SEA TO SUMMIT」を上回る規模であり、特に地元の人達の参加が多かったことが大きな成果です。

今年は9月7日(日)に大会を開催します。市役所職員や地元企業、学校の参加を積極的に募り、学校対抗・職場対抗として盛り上げたいと考えています。

活動への思い

江田島湾はマリンスポーツにとって、日本屈指の最適フィールドです。この魅力を知っていただくには、実際に体験してもらうのが一番です。用具は主催者が用意するため、誰でも気軽に参加できます。大会を続けることで、市民の「海のお祭り」として定着させたいと思っています。

皆さんに一言

江田島湾と云う日本一のフィールドがあるので、是非一度、カヌーやSUPを体験して頂きたいと思います。学校や職場などのチームで参加されると盛り上がること請け合いです。事前にコースを試漕することも出来ます。小学生の方は、試漕も本大会参加も無料ですので、お友達と一緒に参加してください。



江田島湾パドルリレー大会

江田島湾パドルリレー実行委員会
会長 小野藤 訓 さん

10/5

日

午前7時～午後7時

江田島市議会議員 一般選挙

期日前投票

投票日に仕事や用事などで投票に行けない理由がある方は、期日前投票をご利用ください。

■期日前投票所

場所	期間	時間
大柿市民センター（大柿町大原）	9月29日(月)～ 10月4日(土)	午前8時30分～午後8時
江田島保健センター（江田島町中央）		午前8時30分～午後6時
能美市民センター（能美町中町）		
三高交流プラザ（沖美町三吉）	9月29日(月)～ 10月1日(水)	
沖美市民センター（沖美町畑）	10月2日(木)～ 10月4日(土)	

※どこの期日前投票所でも投票できます。

選挙公報

候補者の氏名、経歴、政見等が記載された選挙公報を発行する予定です。

この選挙公報は、新聞折込み、公共施設等への備え置き等の方法で配布し、市ホームページにも掲載します。

方法	予定日
新聞折込み	10月3日(金) 朝刊
公共施設等への備え置き	10月2日(木) 午後～
市ホームページへの掲載	9月30日(火) 午前～

岡大王・畑地区での直通バス運行

投票日当日は、沖消防屯所から沖美市民センターまで直通タクシーを運行します。ご利用される方は出発時刻の5分前までに沖消防屯所に集合してください。沖美市民センターで投票後、沖消防屯所に戻ります。

沖消防屯所出発時刻	沖美市民センター到着時刻	沖消防屯所到着時刻(目安)
8時00分	8時05分	8時25分
9時00分	9時05分	9時25分
10時00分	10時05分	10時25分

団体紹介

当団体は、荒廃農地の開墾・活用を通じて地域の再生とまち全体の活性化を目指す団体です。

今回の申請内容

一昨年から始めたブルーベリーは順調に生育し、今年から収穫可能となりましたが、農業指導員のアドバイスにより、今年の収穫は行わず、木を太らせる期間とします。スイレンは、昨年20株増殖しましたが、まだ水面の3分の1が空いているので、今年と来年でプール一面に広げる予定です。また、今年から小プールにカキツバタを移植します。

活動への思い

旧沖小プールはまとまった敷地面積があり、日当たりもよく眺望も抜群で、各種イベントをするには最適な場所だと考えています。ここを賑わいづくりの場として、例えば、毎月のマルシェ開催・各種果実狩り・オリーブの収穫体験・季節の花まつりなど、色々なイベントを実施して、近隣周辺の皆様との交流の場として、活用したいと考えています。

皆さんに一言

当プール敷地内の周辺空き地には、オリーブやプルーン・ブドウなどを植栽していますが、木と木の空き地にハーブを植え、ハーブ園として活用していきたいと考えています。既に、友人や知人からミント・ローズマリー・レモングラス・ディル・セージなどを株分けして頂き、植栽しています。株分け可能なハーブをお持ちの方は、ぜひお譲りください。



旧沖小プール花いっぱい運動

特定非営利活動法人 沖美町地域再生会議
理事長 勝谷 邦三 さん

団体紹介

三高つなぐ会は、三高中学校閉校記念行事の有志活動をきっかけに、この春発足しました。

今回の申請内容

高齢化・少子化・コロナ禍でイベントが減少する中、この春の三高中学校閉校記念行事には400人超が集まり、地域の可能性を感じました。

人が集まりつながることで、地域も元気になるのではないかと思います。旧三高中学校で地域のイベント『三高夏祭り』を8月16日(土)に開催しました。

夏祭りでは、昔懐かしい縁日遊びや屋台を用意し、帰省中の子や孫と遊びに来てもらったり、同級生や地域の方々との再会を楽しんでもらいました。

- 申請では、今後夏祭りを継続させていくために、
- ・祭り会場のライトや提灯
 - ・告知用のチラシ、のぼり旗
 - ・縁日遊びの用品、法被 などを購入しました。

活動への思い

三高地域の活性化に向けて、暮らす人、帰ってくる人、遊びに来る人、内と外をつないで行くこと、たくさんの人が“三高”でつながれることをコンセプトに活動しています。イベント開催を通して、お知らせに伺い、お話することで、応援してくれる人や協力してくれる人たちを募って、地域のつながり作りも始まりました。

皆さんに一言

江田島市の人口を維持するためにも、みなさん元気に長生きしてください！自分たちが育った地域を作ってきた世代から、次は自分たちの番です。



三高夏祭り

三高つなぐ会
代表 木原 江美 さん

えも博 体験メニュー

参加者
募集中

「えたじまものがたり博覧会(通称:えも博)」は、江田島市の伝統や産業、自然などの魅力をベースに、事業者の皆さんが企画した体験型の観光メニューです。自然体験やアクティビティ、クラフトなど多岐にわたる「えも博」を通して本市の魅力を発信します。

<9月の予定>

☎えも博事務局(市観光協会) ☎0823-69-7597

瀬戸内海の自然をひとり占め！ 瀬戸内海最大の無人島で海釣り＆BBQ体験♪

日時 9/6(土)、7(日)、13(土)、14(日)、15(月・祝) 午前8時～午後3時

場所 江田島市沖美町大黒神島

無人島「大黒神島」で瀬戸内海の自然を満喫！船で大黒神島に渡り、釣り・シュノーケリング・磯遊び・BBQなどを楽しむ体験型ツアーです。



※体験メニューに関する詳しい情報、参加お申し込みなどは市観光協会ホームページでご確認ください。

江田島市観光協会



空き家等対策の補助事業

☎都市整備課 ☎0823-43-1647

空き家等対策補助の申請を受け付けています。

これらの補助を利用する場合は、事前に空き家の登録と申請が必要です。なお、空き家の登録は6カ月以上居住されていない家屋が対象です。すべて先着順で、予算額に達した時点で受け付けを終了します。

補助の種類によって、それぞれ条件がありますので、利用をお考えの方は、事前にご相談ください。

適正管理

空き家の適切な管理を促進するため、相続登記・家財処分にかかる費用の一部を補助

▶空き家相続登記等補助

補助金額 上限5万円 補助率1/2

最大
5万円

▶空き家家財等処分補助

補助金額 上限5万円 補助率1/2

最大
5万円

相続登記の申請の義務化 ☎広島法務局呉支局 ☎0823-21-9289

令和6年4月1日から相続登記の義務化が始まりました。

正当な理由がなく義務に違反した場合は、10万円以下の過料の適用対象となります。

また、過去に発生した相続等も対象となります。

活用

空き家の利活用を促進するため、購入・修繕などにかかる費用の一部を補助

▶空き家購入補助

補助金額 上限30万円 補助率3/10

最大
30万円

▶空き家修繕補助

補助金額 上限30万円 補助率3/10

▶DIY用具・材料購入補助

補助金額 上限5万円 補助率1/2

最大
5万円

除却

空き家の除却および跡地の利活用促進のため、解体などにかかる費用の一部を補助

▶空き家除却支援補助

補助金額 上限10万円 補助率1/10

最大
10万円

▶除却後跡地適正管理補助

補助金額(1)植樹 定額3万円
(2)舗装 上限10万円 補助率1/2

最大
3~10万円

危険家屋除却

危険家屋の除却を促すため、除却費用の一部を補助

利用される場合は、事前にご相談してください。

補助金額 上限50万円 補助率1/2 申請期限 11月28日(金)※申請受付期限が他の補助金と異なります

最大
50万円

江田島市での起業や新たなチャレンジを検討している事業者の皆さまへ

がんばりすと応援事業補助金

第2回審査会へのエントリー(申請)を受け付けています！

☎商工観光課 ☎0823-43-1632

9月30日(火)
締切

1 補助金の種類

●起業支援補助

新規開業や異業種参入等、市内で本市の特色を活かした事業を新たに開始するための活動を支援します。

上限額 100万円(補助対象経費の2分の1以内)

※新規開業の場合、開業届や法人設立届の提出前に市までご相談ください。

※市商工会が実施する創業塾又はその他の団体が実施する特定創業支援等事業を受講することが必須条件です。

○チャレンジ支援補助

市内で新商品又は観光メニューの開発に取り組むための活動を支援します。

上限額 50万円(補助対象経費の2分の1以内)

2 補助対象経費

● 起業支援補助対象経費

施設整備費・備品・什器等購入費、販路拡大に係る委託料

○ チャレンジ支援補助対象経費

新商品開発に係る委託料又は備品・什器等購入費

観光メニュー開発に係る施設整備費、委託料及び備品・什器等購入費

※ただし、備品等については、固定資産台帳に登録するものに限り、特に汎用性の高い備品等(パソコン、自動車、カメラ等)は対象外です。



◀申請要件や制度の詳細はこちら

3 審査会の実施予定時期

	審査会実施予定日	申請(エントリー)受付期限
令和7年度第2回目	10月下旬頃	令和7年9月30日(火)まで

4 審査会の方式

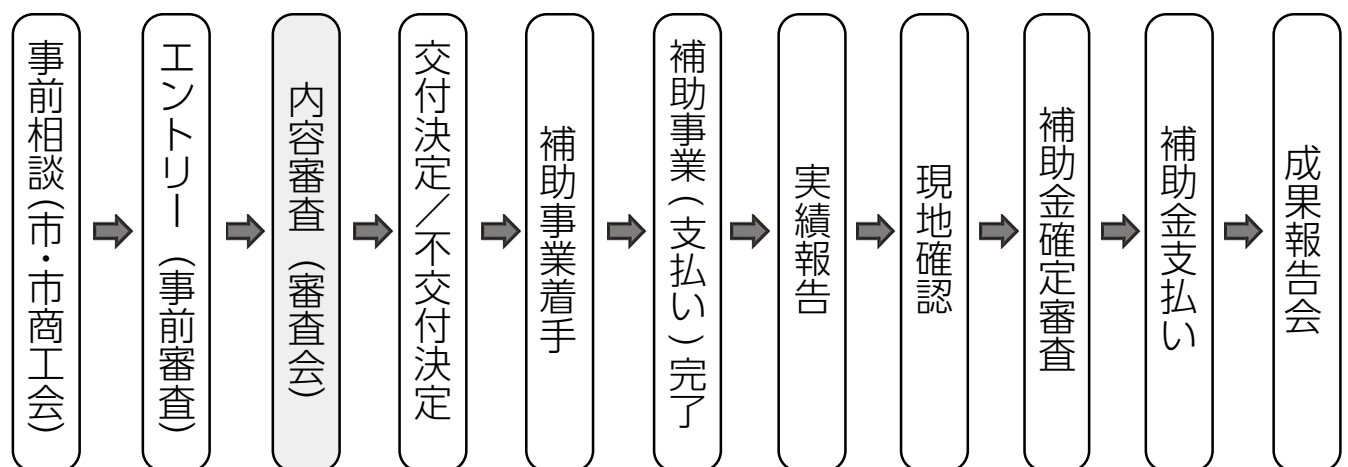
審査委員会を設置し、複数の審査委員により審査の上、採択します。

	審査方式
起業支援補助	プレゼンテーション
チャレンジ支援補助	書類審査のみ

5 採択予定件数

	年間件数
起業支援補助	4件程度
チャレンジ支援補助	2件程度

6 申請から完了までの流れ



※不交付決定の場合でも、次回審査会(5月または10月)への再チャレンジが可能です。

新たなモビリティのレンタル事業を開始します

☎ 商工観光課 ☎0823-43-1644

本市は、国補助事業の採択を受け、「合同会社Limot」と「瀬戸内海汽船㈱」と連携した実証実験として、小用桟橋で新たなモビリティのレンタル事業を開始します。

新たなモビリティ（電動キックボードなど）には、今後G P S 連動型のガイド機能や立ち寄りスポットでのクーポン機能を搭載する予定で、本事業を通して、二次交通の充実を図り、市内の周遊促進につなげていきます。皆さまもぜひ、新たなモビリティを体験し、江田島市の魅力を再発見してみてください！

【実証実験の概要】

開始日 8月30日(土)～

設置するモビリティ

電動キックボード5台（16歳以上で免許不要）

設置場所 小用桟橋

料金 1,800円～（3時間～）

予約方法

事前に予約受付フォームよりお申し込みください。

※ガイド機能及びクーポン機能は、9月中旬より実装予定です。

※小用桟橋での稼働実績を踏まえたうえで、今後、設置場所の拡大や電動キックボード以外の新たなモビリティを展開していく予定です。



◀導入予定の電動キックボード



6月下旬に開催した関係者での試乗会▶

民生委員・児童委員 ～心と心のつなぎ役～



広島県民協
マスコットキャラクター
「ミンジー」

「江田島市民生委員・児童委員協力員制度」を知っていますか

☎ 社会福祉課 ☎ 0823-43-1638

本市は、令和5年4月から、民生委員・児童委員協力員制度を始めています。協力員の活動内容は、主に次の3つです。

- 1 民生委員・児童委員の活動に協力し、支援すること（民生委員・児童委員の負担を軽減する。）。
- 2 前任の委員が、新任の委員の補助役として支援すること。
- 3 欠員地域（民生委員のなり手のいない地域）のカバー役として、見守り等の活動を行うこと。

詳しいことは、社会福祉課へお問い合わせください。

現在、大原・秋月地区で2名の協力員が活動しています。お二人に協力員になって良かったことをお聞きました。

【胡子 和子さん】

新任の為政委員の補助として、活動しています。「見守り訪問で親しくなった方に対し、（民生委員を辞任したので）これで終わり、ではなく、これからも相談してね、と言えるので、地域の方に安心してもらえて良かった。」

【灘 文代さん】

欠員地域のカバー役として、見守り活動や地域行事へ参加するなどの活動を行っています。「協力員になって秋月共同会などに参加して、地域の方と交流するようになったし、自分の育った町を改めて見直すことができて良かった。また、地域の方から、ふみちゃん！と声掛けをしてくれるようになったんですよ。」

行政相談委員による相談所を開設します

☎ 総務課 ☎0823-43-1111(代)

行政相談委員は、毎日の暮らしの中で、国の行政に関して「どうしたらよいか分からない」、「こうしてもらいたい」といった苦情や手続きに関する問い合わせなどの相談を受け付け、その解決や実現の促進を図っています。

本市では、総務大臣から委嘱を受けた行政相談委員が、次のとおり相談所を開設します。相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご利用ください。

相談日	委 員	時 間	相談会場
9月2日(火)	三島雅司委員(江田島町小用)	午後1時～3時30分	能美保健センター (能美町鹿川)
	沖井遵文委員(大柿町深江)		
10月7日(火)	田丸正実委員(能美町中町)		



三島雅司委員



沖井遵文委員



田丸正実委員



花田智史委員

総務省では、いつでも相談を受け付けています

■総務省行政相談センターきくみみ広島（中国四国管区行政評価局・広島市中区上八丁堀6-30） ☎（0570）090110*

※一部IP電話などではご利用できない場合があります。その場合は、☎082（222）1100におかけください。

利用料金改定について

☎ 瀬戸内シーライン(株) ☎082-254-1701

中町／宇品航路において、10月1日(火)から利用料金の改定が行われます。新料金は、次のとおりです。詳細については、運航事業者の瀬戸内シーライン(株)にお問い合わせください。



利用料金

大人	1,080円	回数券	10,800円（1,080円×11枚綴り）
----	--------	-----	-----------------------

※現行料金(券面金額980円)の回数券は、令和8年3月31日まで利用可能です。払戻しについても令和8年3月31日までの対応となりますのでご注意ください。

	1か月	3か月	6か月
通勤定期券	34,460円	99,250円	198,490円

	1か月	3か月	6か月
通学定期券	19,200円	55,300円	110,600円

※学割パスが適用されるため、実際は1/3の額を割り引いて販売されます。

	10kg以下	10～20kg	20～30kg
小荷物利用料金	90円	180円	280円

受託手荷物	110円
-------	------

台風や大雨に備えましょう

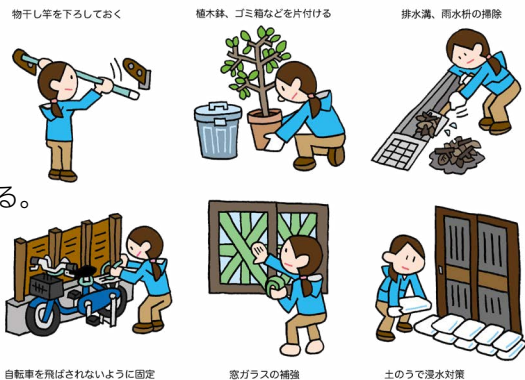
台風や大雨は、毎年大きな災害をもたらします。警報などの防災気象情報を利用して、被害を未然に防いだり、軽減することが可能です。テレビやラジオなどの気象情報に十分注意してください。台風や大雨の危険が近づいているというニュースや気象情報を見たり聞いたりしたら、災害への備えをもう一度確認しましょう。

また、いざという時には、周囲の人にも声をかけ、躊躇せずに避難しましょう。

1 家の外の備え

大雨が降る前、風が強くなる前に行いましょう。

- 窓や雨戸はしっかりとカギをかけ、必要に応じて補強する。
- 側溝や排水口は掃除して水はけをよくしておく。
- 風で飛ばされそうな物は飛ばないように固定したり、家の中へ格納する。



2 家の中の備え

- 非常用品の確認
 - ・懐中電灯・携帯用ラジオ（乾電池）・救急薬品・衣類・非常用食品
 - ・携帯ボンベ式コンロ・貴重品など
- 室内からの安全対策
 - 飛散防止フィルムなどを窓ガラスに貼ったり、万一の飛来物の飛び込みに備えてカーテンやブラインドをおろしておく。
- 水の確保
 - 断水に備えて飲料水を確保するほか、浴槽に水を張るなどして生活用水を確保する。

3 避難場所の確認など

- 土砂災害や洪水災害の危険性が認められる場所を、ハザードマップで確認しておく。
- 学校や集会所など、避難場所として指定されている場所への避難経路を確認しておく。
- 普段から家族で避難場所や連絡方法などを話し合っておく。
- 避難するときは、持ち物を最小限にして、両手が使えるようにしておく。

つむぐ通信

シリーズ連載 その111

「つむぐ通信」では、地域おこし協力隊員が、月替わりで活動内容やイベントなどのお知らせ、地域おこしに関する企画や提案を紹介していきます。

【江田島市地域おこし協力隊】

国際交流支援員 大方 芳恵
観光事業総合プランナー 山田 京子
オリブブランドクリエイター 鉄増 千夏
里海コーディネーター 向井 綾香

今月は
山田 京子 さん



facebookで情報を発信しています

江田島市地域おこし協力隊



『みんなで乾杯！ビール祭り』

去る7月21日（海の日）にえたじまーれ初のイベント『みんなで乾杯！ビール祭り』が開催されました。

この日は市内を走る路線バスが無料でご利用・ご来場いただけたら帰りの心配をせずに心置きなくお酒を楽しんでいただけるのではないかとという発想から生まれた企画でした。これはお酒の好きな自分自身が、江田島市内で酒や食事を楽しみたいと思っても帰りの手段を確保しないとなかなか実現できないというえたじま生活の中で感じていた小さな不満だったのですがそれを解消するべく思いついたのがこの企画でした。

考えてみると不純な動機な気もしますね。大変申し訳ございません。

イベント出店協力者を探し、おかげさまでキッチンカー含め17店の出店協力をいただきました。施設の電力が思いのほか弱く、発電機などを手配しなければならなかったのですが、初めてのイベントであったことや私がそのあたりの知識が全くなかったせいで、発電機の手配をして下さった企業の方々には大変ご迷惑をおかけしましたが、根気よくご対応いただき当日は何も問題無く、全て無事に終えることができました。この場をお借りし厚く御礼申し上げます。

ご来場いただいた皆さんの様子を見ると、普段なかなか飲めない江田



▲江田島ワークス

島市のクラフトビール『江田島ワークス』の生ビールや全国各地のクラフトビールを楽しんでいただいたり、国産色豊かな出店メニューや江田島市の食材をふんだんに使った食事をお楽しみいただけている様子がうかがえました。また、当日はえたじまーれで販売している江田島市の日本酒の試飲会も実施し、普段あまり口にする機会のない方にも日本酒をお試しいただき、改めて江田島市のお酒の美味しさに気づいていただけた良いきっかけにもなりました。

会場ではミニコンサートも開催され、音楽に合わせて手拍子や踊りなどご来場の皆さんが思い思いにイベントを楽しんで下さっている様子が見られ、これから皆さんに愛される場所づくりとして色んなイベントができればと思っています。皆さん、是非楽しみにお待ちしております！



江田島警察署通信 第 109 号 江田島警察署 ☎ 0823-42-0110



～少年補導協助員の活動～

夏も終わりが近づいてきましたが、夏と言えば少年補導が多くなる季節です。夏休みになって、気の緩んだ子どもたちが、深夜徘徊や喫煙、飲酒、暴走行為などしてしまいます。

昨年は、午後11時以降に親の許可を得ずに外出する「深夜徘徊」、喫煙、飲酒などで、江田島市内で15人の少年が、補導されています。

皆さんは、このような少年補導活動を支援する民間ボランティアが存在するのをご存じでしょうか。

その団体は、少年補導協助員連絡協議会連合会といい、江田島市にも「江田島警察署管内少年補導協助員連絡協議会」が存在し、広島県公安委員会から委嘱された17人の少年補導協助員の方が活動をされています。活動目的は、非行少年や不良行為をする少年を早

期に発見し、健全育成につなげるというもので、学校での朝の見守り活動、オータムフェスタなどのイベントでの警察との共同補導パトロール、学校担当制度に基づく巡回活動、非行少年の立ち直りイベントの補助など、さまざまな活動をしていただいています。

江田島市の少年補導協助員連絡協議会は、これらの活動が認められ、令和6年度の活動優秀団体として、表彰を受けています。活動をされている方々は、保護司の方や普通の仕事をしている方、もともとPTAの活動をされていた方など様々な方がいらっしゃいますが、仕事の合間を縫って、活動をしてくださっています。

江田島市の子供たちを守っている方々は、実は他にも多くいます。このような活動をされている方を今後も紹介していきます。

こどもとの交流の場づくり

そして話が変わりますが、現在の取り組みとしてえたじまーれにて『SSR展』という小さな作品展示コーナーを設置しています。SSR（スペシャルポートルーム）とは、学校に登校できるものの教室に入るのが難しい児童生徒のために、学校内に設けられた特別な場所の略称です。毎日そこで足を運んでくる子どもたちが自主的に勉強をしながら空いている時間を活用してせっせと作成した作品です。是非えたじまーれに来られる皆さんにご覧いただき、子どもたちと地域の方々あるいは観光で来られた方々の間接的ながら交流のきっかけになればと思っています。大変繊細で緻密な作品です。是非お手にとってご覧いただければと思います。

これからも何らかのかたちで島に住む子どもたちが少しでも輝ける場所を提供できるよう、微力ながら活動の中で応援していきたいと考えています。



7/26(土) 平和な世界を願って 江田島市原爆被害者の会慰霊祭・平和学習会

江田島市民センター慰霊碑前で、江田島市原爆被害者の会による原爆慰霊祭が開催されました。こどもたちから平和を願う鶴が献上された後、児童代表による「誓いの言葉」、被害者の会会長、来賓の方による「追悼の言葉」が読み上げられ、約120名の参列者による献花が行われました。

その後、江田島市民センター別館へ移動し、こども会連合会による平和学習会が開かれました。被団協の熊田事務局長からノーベル平和賞受賞に関するお話を聴いたり、こどもたちによる平和の旗づくりなどが行われ、世界平和への願いが込められたいろんな旗が出来上がりました。



7/24(木) 飛渡瀬自治会 軍艦大淀戦没者追悼式

昭和20年7月に江田島湾で停泊中に米軍機の爆撃を受け、大破し、乗組員270人余りが犠牲となった軍艦大淀の戦没者追悼式が、飛渡瀬自治会の主催で開催されました。

戦後80年の節目を迎える今年も飛渡瀬地区の関係者や海上自衛隊関係者、全国の元乗組員や遺族で構成される軍艦大淀会の参列のもと参列者全員で哀悼の意を表しました。軍艦大淀会会長の小淵洋一郎さんは、父親が当時残した手記を朗読し、飛渡瀬地区の方が長年にわたり軍艦大淀戦没者追悼式を開催していただいていることに感謝の辞を述べられました。



8/5(火) 江田島中学校平和学習 被爆体験家族伝承者 細川洋さん講演

江田島中学校（全校生徒121名）の平和学習で講師として被爆体験家族伝承者1期生の細川洋さんが招かれ、父親の浩史さんの被爆体験や原爆で亡くなられた父の妹 森脇瑤子さんについて講演されました。

細川さんは高校教師を退職後、被爆体験家族伝承者として、浩史さんの被爆体験を語り継ぎ、瑤子さんの手記など遺品を原爆資料館に寄贈されるなど被爆体験を後世に残す活動を続けています。講演の最後には「自分の命を大事にしよう。自分の命を大事にできる人は他人を大事にできる人だと思います。」と中学生にメッセージを送られていました。



祝 広島県商工会連合会経営支援事例発表大会「最優秀賞」 市商工会職員 田部さん受賞！

市商工会の田部智史主任が、広島県商工会連合会主催の令和7年度経営支援事例発表大会において、県内121人の経営指導員の頂点である最優秀賞を受賞し、10月9日(木)に山口県で開催される中国ブロック大会に出場することが決まりました。

受賞した事例は、本市に移住し創業された事業者の経営を、6年間にわたり市と商工会が一緒になって支援し、コロナ禍の厳しい状況を乗り越え、DX等を活用して「新たな江田島市の魅力」を発信してきた事例です。市商工会は、これからも市と一緒に、「がんばる事業者」を応援していきます。



▲土手市長に受賞を報告した市商工会田部主任(写真中央)

7/21(祝) 2025 えたじま みんなで乾杯！ビール祭り

え たびまーれ横の「路地裏ガレージ」で、「2025 えたじま『みんなで乾杯！ビール祭り』」が開催されました。

当日は、江田島ワークスのクラフトビールをはじめ、市内から17店舗の飲食ブースが勢ぞろい。お酒が好きな方はもちろん、お酒が飲めない方やお子さま連れのご家族でも楽しめる、バラエティ豊かなメニューが並びました。

会場は約500人の来場者でにぎわい、美味しいグルメと音楽をみんなで満喫しました。



8/3(日) 真道山森林公園 第2回夏休みミニキャンプ

市内の児童(4～6年生)を対象に、市シルバー人材センターがミニキャンプを開催しました。

同センター会員が講師となり、午前は手裏剣や弓矢などを作る竹細工に挑戦し、午後からは竹細工で作った道具を使って得点競争や狼煙の上げ方など、忍者遊びを楽しみました。お昼は島のお母さん達が作ったカレーや、夏の風物詩であるスイカを食べ、夏のキャンプを満喫しました。

普段は中々できないことを体験した児童にとって、とても有意義な時間となりました。



8/5(火) 江田島市役所の仕事って？ オープンカンパニーを開催しました

市役所本庁で、江田島市役所の仕事を知ってもらう市役所版「オープンカンパニー」を開催しました。

今年度卒業の学生だけでなく、低学年の学生や、転職を希望する方、江田島市役所が気になる方など12人にご参加いただきました。参加者からは、「江田島市役所の仕事って？」「職場の雰囲気は？」「給与ってどのくらい？」など多くの質問が出され、若手職員が1つずつ本音で答えていきました。このイベントは、江田島市の将来をともに築いていける意欲のある職員を確保していくために、初めて企画しました。





申込条件

- ① 江田島市内に植樹すること。
- ② 「江田島市オリーブ栽培者の会※」に入会すること。※オリーブの栽培方法を勉強するための会（年会費無料）。
- ③ 10本以上購入すること。※過去に苗木を10本以上購入している方は、10本未満で購入ができます。
- ④ 果実の収穫を目的とするものであって、3年以上耕作する予定であること。
- ⑤ 江田島市内に原則として農地（所有地または借入地）を有する方（法人含む）。
- ⑥ 借入地の場合は、農地法、利用権設定等による農地の貸し借りが確認できる、または手続中であること。

申込方法

11月21日(金)までに申込書を提出してください。※申込書は、下記申込先にあります。また、江田島市ホームページからダウンロードできます。

申込先

市役所農林水産課オリーブ振興室、各市民センター、三高支所、各出張所、各連絡所、市民サービスセンター

支払方法

苗木の引き換え時（3月上旬予定）に現金でお願いします。
なお、申込者には2月上旬までに決定通知書を送付します。

その他

- ・申込み多数の場合は、本数、品種などのご希望に沿えない場合があります。
- ・オリーブ収穫量増加を目的として、受粉樹用品種の「ネバディロ・ブランコ」の混植を勧めています（1割程度）。

■オリーブ果実の出荷・自家消費用搾油と苗木の購入助成に係る配布説明会の開催について

オリーブ果実の出荷・自家消費用搾油説明会と苗木の購入助成説明会を次のとおり開催します。

日時 9月6日(土) 午後1時30分～
内容 令和7年度オリーブ果実の出荷・自家消費用搾油及び苗木の購入助成について
場所 市役所本庁4階

※江田島オリーブファクトリーで、オリーブ果実の買い取りを実施します。出荷日等の説明を行いますので出荷予定の方は必ずご参加ください。
買い取りは9月25日(木)～11月1日(土)までの火、木、土曜日午後2時～5時（※予備日9/28(日)～11/2(日)までの毎週日曜日 ※詳細は今月号の広報えたじま折込の「オリーブだより」をご覧ください。）

■9月のオリーブ栽培ごよみ ～オリーブを栽培しているみなさんへ～

炭そ病防除(予防)

ミッションの炭そ病防除として、アミスター10フロアブル1,000倍を収穫30日前までに木全体に散布しましょう。
ハマキムシ類対策

夏の終わりから晩秋にかけて、ハマキムシ類が発生し、葉を食べるほか、実に穴をあけて中に入り食害します。ハマキムシは体長2㍓ほどのガの幼虫です。丸まった葉や丸く穴があいた実を見つけたら、中に幼虫が潜んでいるので、捕殺するとともに、傷んだ葉や実をこまめに摘み取るか、デルフィン顆粒水和剤2,000倍を木全体に散布しましょう。
まもなく収穫時期です

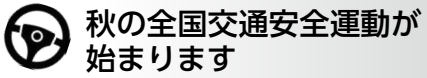
収穫スケジュールを早めに計画しましょう。

～令和7年度オリーブ苗木の購入助成配布について～

今年度も市内でオリーブを栽培する方を対象に、オリーブ苗木の購入助成を行います。

配布品種及び価格

- ▶ミッション、ネバディロ・ブランコ、ルッカ、マンザニロ
2年生苗木 500円／本（樹高70～90cm）
- ▶フランドイオ、レッチーノ、ペンドリーノ、マウリーノ
5～7年生苗木 1,100円／本（樹高150～180cm）



秋の全国交通安全運動が始まります

図 総務課☎0823-43-1111(代)
9月21日(日)から30日(火)までの10日間、「秋の全国交通安全運動」が行われます。
運動の重点は次のとおりです。

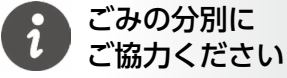
- 歩行者の安全な道路横断方法等の実践と反射材用品や明るい目立つ色の衣服等の着用促進
- ながらスマホや飲酒運転等の根絶と夕暮れ時の早めのライト点灯やハイビームの活用促進
- 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底とヘルメットの着用促進

ドライバーは、歩行者・自転車に注意して、安全な運転を心掛けましょう。特に横断歩道では、歩行者の横断の優先を徹底し、悲惨な事故を未然に防ぎましょう。
歩行者・自転車の方は、早朝や夜間の外出の際は、明るい色の服や、反射材を身に着け、ドライバーから見えやすく、確認してもらいやすい工夫を心掛けましょう。

空き家無料巡回相談会

図 都市整備課☎0823-43-1647
空き家所有者などを対象とした、専門家による無料相談会を行います。事前予約制で、相談内容に応じた専門家が対応します。

日時 9月22日(月) 午前10時～午後4時
場所 市役所本庁（大柿町大原）
人数 8人（1人30分）
予約方法 都市整備課へ電話予約
申込期限 9月8日(月)



ごみの分別にご協力ください

図 地域支援課☎0823-43-1637
本市のごみ処理には多くの費用が必要で、可燃ごみの焼却費用だけでも、毎年約1億5千万円を要しています。ごみ処理費用を少しでも削減するため、次のことにご協力ください。

●ごみはきちんと分別しましょう
燃えるごみ、燃えないごみ、有害・危険ごみなど、ごみをきちんと分別すると、施設の故障や火災の防止、ごみ処理費用の削減につながります。分別が分からない場合は、市HPや公式LINEで検索するか、地域支援課へご相談ください。

●草木や剪定枝は乾燥させて出しましょう
刈った草木や剪定枝を天日で十分に乾燥させると、水分が抜けて軽くなります。ごみ袋に入れやすく、持ち運びやすく、ごみ処理費用の削減という利点もあります。

●家電四品目や車、バイクは解体してもごみステーションに出せません
エアコン、洗濯機、テレビ、冷蔵庫などの家電四品目や車の部品、バイク類はごみステーションに出せません。解体してごみステーションに出す行為は、不法投棄となります（プラスチック部分のみを出しても不法投棄です。）。解体せずに、購入店や地域支援課にご相談ください。

広島弁護士会の無料法律相談

図 総務課☎0823-43-1111(代)
日時 9月11日(休) 午後1時～4時
場所 江田島保健センター（江田島町中央）
人数 5人（1人30分）
申し込み順で、9月1日(月)から総務課で受け付け。

出張見積査定無料

まずはお気軽にお電話ください

ピアノ買わせてください!

ワタナベミュージックグループ

なかやま楽器

呉市中通4-9-7

ピアノ夢工房

呉市本町13-18

0120-60-3838

電子ピアノ・一部買い取れないピアノもあります

広告

ETADEN

ETADEN

エタジマの暮らしを電気の力でもっと快適に。

エタデン 江田島

検索

照明器具取付

エアコン設置

電球交換

コンセント増設

ほか

090-4656-2772

代表 向井

お気軽にご相談ください!

人権シリーズ

図 人権推進課 ☎ 0823-43-1635

震災等の災害と人権

多発する自然災害

未曾有の被害をもたらした東日本大震災ですが、それ以外にも多くの自然災害が日本では発生しています。1995（平成7）年の阪神・淡路大震災以降の大きな地震だけでも、2004（平成16）年の新潟県中越地震、2007（平成19）年の新潟県中越沖地震、2011（平成23）年の東日本大震災を経て2016（平成28）年の熊本地震と続いています。そして、2024（令和6）年には能登半島地震が発生し、大きな被害をもたらしました。

避難生活が及ぼす影響

東日本大震災においては、避難者数は全国で最大47万人に及びました。それから10年以上たった2023（令和5）年8月時点でも約3万人以上の方が避難を続け、約2万人は福島県内から県外への避難です。

災害による、長期にわたる避難生活が人々の生活や健康に大きな影響を与えていることに注意しなければなりません。震災関連死の原因として、「避難所等における生活の肉体的、精神的疲労」が多く挙げられています。

また、東日本大震災の避難者に対するいじめが問題となりました。そのうち福島県から避難している児童生徒に対するいじめのうち東日本大震災または原子力発電所事故に起因または関連するいじめは約3％で内容は冷やかしからかい、悪口などとなっています。

復興に人権の視点を

今、世界的に、「災害後の人権保護・促進」という課題が浮かび上がってきています。災害後の救済・復旧・復興の全過程において「人権の主流化」が焦点化されなければならないとされています。

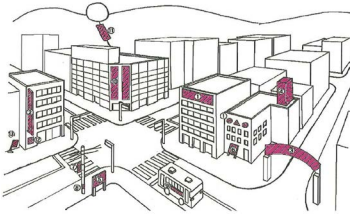
社会的に弱い立場にある人々が、避難の過程でより多くの苦痛を強いられることがあってはなりませんし、復興過程における諸計画に、声の届きにくい人々の声がきちんと反映されるよう配慮することも必要です。

公益財団法人人権教育啓発推進センター
震災等の災害と人権より引用

看板など屋外広告物を設置するときは申請が必要です

図都市整備課 ☎ 0823-43-1647
毎年9月1日～10日は、「屋外広告物適正化旬間」です。屋外広告物についての理解を深め、周辺の景観や安全に配慮した屋外広告物となるようご協力をお願いします。

屋外広告物とは、常時または一定の期間、継続して屋外で公衆に表示されるものであって、看板やのぼり旗など多くの種類があります。



屋外広告物を誰もが勝手に設置してしまうと広告物が氾濫し、まちの雰囲気や景観などが損なわれてしまいます。また、設置や管理が適正に行われていないと落下や倒壊により思わぬ事故や災害を招くこともあります。

このようなことから、屋外広告物の設置や管理のルールが定められています。

屋外で広告物を表示・設置しようとするときは、社会生活を営むうえで最小限必要な広告物を除き、あらかじめ市の許可を受ける必要があります。また、表示・設置できない場所や広告物の大きさ、高さなどの基準があります。詳しくは、都市整備課にご相談ください。

江田島市協働のまちづくり地域提案型活動支援事業 第2回江田島湾パドルリレー開催！

図江田島湾パドルリレー実行委員会 ☎ 090-6483-4725(玉山)

江田島湾は穏やかな水面と美しい景観に恵まれ、マリンスポーツに最適な環境です。4人1組で行われるこの大会は、年齢や経験を問わず幅広いチームが参加し、熱いレースが繰り広げられます。

レースの様子はどなたでも自由に観覧いただけます。ぜひ長瀬海岸へお越しいただき、選手たちへ熱い声援をお送りください！

実施日時

9月7日(日) 午前9時 開会式

場所

長瀬海岸（能美町中町）





ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)
ハロウィンジャンボミニ5,000万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
9月19日(金) 2種類同時発売! 発売期間 9/19(金)～10/19(日)
公益財団法人広島県市町村振興協会 各1枚 300円



これ一本
うすいろ仕立て

濱口屋の愛情料理
いりこの白だし

有限会社 濱口醤油
広島県江田島市大柿町柿浦2080
Tel 0823-57-2136 Fax 0823-57-7122
ホームページ見てね!

令和7年度創業塾／事業計画策定セミナー 受講者を募集

図 市商工会 ☎ 0823-42-0168
事業経営における基礎知識や新規開業時の具体的な事業計画・資金計画の立て方などを習得していただくとともに、計画策定により起業・創業する方も含めて幅広く支援する「創業塾／事業計画策定セミナー」を開催します。
なお、今後内容に変更が生じた場合は市商工会ホームページにてお知らせいたします。

開催日 10月18日(土)・25日(土)・11月8日(土)・15日(土)・29日(土)

午前10時～午後4時 別途、個別相談会を行います。

場所 わくわくセンター2階（能美町鹿川）

対象 ・市内で新規創業を志す方や興味がある方
・創業後間もない事業者
・事業承継を考えている後継者の方
・事業の基礎を学びたい方
年齢性別を問わずどなたでも参加可能です。

定員 40人

原則、通常講義、フォローアップセミナーを含むすべての回に参加いただける方を優先いたします。

申込先 市商工会

「クラシック音楽館」で「NHK子ども音楽クラブ」の模様が放送されます！

6月9日(月)に大柿中学校・江田島中学校で開催された「NHK子ども音楽クラブ」の様子が、以下の日程で放送されます。
ぜひご覧ください。

放送日時 9月21日(日) 午後9時～

番組名 クラシック音楽館

放送局 NHK（Eテレ）

放送内容 NHK交響楽団木管五重奏が大柿中学校・江田島中学校で演奏した様子(10分程度)



くもんの先生を、やってみませんか？

広島県内 400 人以上の先生が活躍中！ 55 歳までの方をお待ちしております！

広島ランチ / 〒730-0011 広島市中区基町 11-13 合人社広島紙屋町アネクス 6 階
☎ 082-221-7272 fax. 082-502-0005
受付時間 / 9:30～17:30（土・日・祝除く）

公文教育
研究会

やってみよう よいしごと

☎0120-834-414

くもんの先生説明会の日程など
詳しくはコチラ

まずはホームページをチェック！

くもんの先生

広告



スマートフォン用

くもんの先生説明会の日程など
詳しくはコチラ



広告

お知らせ

募集 自衛官候補生などを募集

図 自衛隊広島地方協力本部呉地域事務所 ☎ 0823-23-1226
自衛官候補生などを募集しています。詳しくはお問い合わせください。

募集種目	①応募資格、②受付期間 ③試験日程
幹部候補生 (一般)	①大卒：大卒、修士修了(見込含) 22歳以上26歳未満 院卒：修士修了(見込含) 20歳以上28歳未満 ②第3回 (陸・海)9/1(月)～9/26(金) (空)9/8(月)～9/26(金) ③第3回 一次：10/11(土)
自衛官候補生	①18歳以上33歳未満 ②年間を通じて受け付け ③受付時またはHPでお知らせ
一般曹候補生	①18歳以上33歳未満 ②第3回 9/16(火)～11/21(金) ③第3回 一次：11/29(土)～12/4(木)



自衛官募集サイト
QRコード

祝 広島法務局長表彰を受賞

図 人権推進課 ☎ 0823-43-1635
6月9日に行われた広島県人権擁護委員連合会定時総会で人権擁護委員の岡田紀代子さん（江田島町）、倉田淳さん（大柿町）の2名が広島法務局長表彰を受けました。
今後、より一層のご活躍を祈念いたします。

健康ひろば



あなたの命は大切です！！ ～かけがえない命を守るために～

☎保健医療課 ☎0823-43-1639

9月10日から9月16日は「自殺予防週間」です。自殺は、私たちの社会において深刻な問題です。この期間を通じて、心の健康を考え、周囲の人々とのつながりの大切さについて再認識しませんか。

相談窓口 ひとりで悩んでいるあなたへ

広島いのちの電話 ☎082-221-4343（24時間年中無休）

思春期こころの電話相談 ☎082-256-0007（月～金 午前10時～午後4時）

大切な人のためにできること

私たち一人ひとりが健康を大切にし、支え合う社会を築いていくことが、自殺予防につながります。周囲に悩みを抱えている方はいませんか？この機会に、ぜひ周囲の方に優しく声をかけて、話を聞いてあげてください。

- ・友人や家族のこころの声に耳を傾け、気にかかる時間を作りましょう。
- ・相談や支援が必要な方には、専門機関への相談を勧めてください。

一人で悩みを抱え込まずに、誰かに相談しましょう

自殺の原因は、健康・経済・生活・家庭の問題など様々です。

助けを求めることは、弱さではありません。勇気ある行動です。一人で抱え込まず、周りの人に相談しましょう。

おすすめメニュー

Cooking

205

江田島市保健医療課 栄養士

ぎょうざ丼



栄養成分表示（1人分）

カロリー	塩分量	野菜の量
393kcal	1.3g	70g

ポイント

今回は、ニラ、ニンニク、ショウガなどの体を温める食材と疲労回復効果のあるビタミンB1を含む豚肉を使った秋バテ予防レシピを紹介します。

■作り方

- ①ゆで卵を作る。
- ②Aの調味料を混ぜ合わせておく。
- ③キャベツは粗みじん切り、ニラは5mm幅に切る。
- ④フライパンを熱し、豚肉、ニンニク、ショウガを入れて炒める。
- ⑤キャベツ、ニラ、塩、コショウを加えて炒め、しんなりしたら②を加え、さらに炒める。
- ⑥水溶き片栗粉を回し入れ、とろみをつける。
- ⑦器にご飯を盛り、⑥のをせ、食べやすい大きさに切ったゆで卵を飾る。

※味付けを控えめにし、仕上げにポン酢しょうゆをかけて食べてもおいしいです。

材料（2人分）

ごはん	300g
豚ひき肉	100g
おろしニンニク	2g(小さじ1/2)
おろしショウガ	2g(小さじ1/2)
キャベツ	120g(1/10玉)
ニラ	20g(1/4束)
塩	0.4g
コショウ	少々
A しょうゆ	2g(小さじ1/3)
A オイスターソース	12g(小さじ2)
A 鶏ガラスープの素	2g(小さじ2/3)
A 酒	10g(小さじ2)
A 水	30cc
水溶き片栗粉	適量
ゆで卵	100g(2個)

“つなぐ・つながる”をテーマに市内で活躍する人やお店をリレー形式で紹介！



ETAJIMA

GoON!

Vol.49

Shirasuya e's 店長

おきもと たかひと
沖元 崇人 さん

【店舗紹介】

江田島産の新鮮なしらすや牡蠣をふんだんに使ったオリジナルメニューが楽しめるダイニングバー。地元の方々の憩いの場として親しまれるだけでなく、広島を訪れる観光客にも江田島市の食の魅力を発信するスポットとして、日々挑戦している。美味しい料理と暖かくて落ち着ける空間で、瀬戸内の恵みを存分に味わってもらう。

アットホームなお店にしたい。

明るく人見知りのないように見える沖元さんは、「人とつながることは嫌いではないです。」とのとおり、話していて楽しく、好青年の言葉が似あう。

大柿町出身の沖元さんは、大学生のとき広島市内で一人暮らしをし、バイトしていたお店にそのまま就職。当時はバーテンダーをしていた。その後地元に戻り、「昼の仕事」をしていたが、心の中では「飲食がしたい」との想いが消えなかった。

縁もありShirasuya e'sで働くこととなり、飲食ができる「夜の仕事」に戻る事となった。

店長となり、料理も独学で学んできた。「料理の仕込み動画とか見るの好きなんですよ。（笑）」と笑いな

店内のカウンターにはお酒が並び、少し暗めの照明が、「おしゃれな」お店の雰囲気を出している。初めてでは少し緊張するが、懐メロのBGMが緊張を和らげ、居心地のいい空間に変えていく。

能美町中町にあるShirasuya e'sで店長の沖元崇人さんに話を伺った。

がら話すが、沖元さんにとっては研究や勉強の一環。「本格的に料理をしたのはお店に入ってから。でも、お客様に喜んでもらえるのがうれしくて。」自分が作った料理を美味しそうに食べるお客様の反応を見れるのが飲食の醍醐味。

Shirasuya e'sは店名のとおり、しらすや牡蠣など地元食材を使う。「しらすや牡蠣を使った料理はやっぱり緊張しますよ。特に牡蠣は江田島市の人はこだわりの強いので。」と産地ならではの難しさを語る。「しらすや牡蠣はモノがいいので、なるべく素材そのままを意識しています。」いいものをいい状態で提供するからこそ地元の人に愛されるお店になるのだろう。



「地元の人との会話が好きです。江田島市はいろんなことをされている方が多いので、いろんな話が聞けて楽しいです。最近は観光客も増えました。」地元の方も観光客も沖元さんと話せばお店のファンになるのはうなずける。「最近では若いスタッフが増えたので、ジェネレーションギャップに苦しんでいます。（笑）」こちらはもう少し時間がかかるかな。

「お客様はスタッフとも仲良く話してくれる。お客様もスタッフもみんなが居心地のいい、アットホームなお店にしたい。」おしゃれな空間に多種多様な人が集まり、楽しいひとときを過ごす。その裏には沖元さんやスタッフの接客が裏付けられている。

「いつかは自分のお店を持ちたい。」「地元に戻ってきたので、地元を盛り上げたい。」沖元さんの次なる想いは内にある。持ち前の明るさで新たな人とのつながりを築き、いつかは来るかもしれない次のステージまで、変わらず目の前のお客様に居心地のいい時間を提供してくれるのだろう。

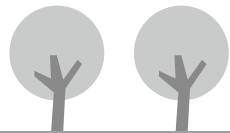
店舗情報	所		☎0823-36-6621		休	
	江田島市能美町中町 4941-1				毎週火曜日、第1・3・5月曜日	
	営	平日	ランチ	正午～午後3時	ディナー	午後6時～12時
		土曜	ランチ	正午～午後3時	ディナー	午後5時～12時
		日曜	ランチ	正午～午後3時	ディナー	午後5時～10時



HP



Instagram



地域のカフェ（認知症カフェ）に参加してみませんか ※各参加費 100 円（お茶菓子代）

☎ 高齢介護課（地域包括支援センター） ☎0823-43-1640

認知症カフェは、認知症の方だけが参加するところではなく、その家族、地域住民、介護や福祉の専門家など誰でも、気軽に集える場所です。お茶を飲みながらお話をして、悩みごとの相談や認知症、認知症予防について学び、考えることができます。新たな出会いや地域とのつながりの場として、ぜひご利用ください。

名 称	日にち	時 間	場 所	問合せ連絡先
いやしカフェ	9月3日(水)	10:00～11:30	江南交流プラザ	江能福祉会 ☎0823-27-8885
	10月1日(水)			
よりみちカフェ	9月30日(火)	10:00～11:30	江田島保健センター	誠心福祉会(誠心園) ☎0823-42-5252
虹カフェ	9月19日(金)	10:00～11:00	鹿川交流プラザ	訪問看護ステーションゆずり葉 ☎080-1289-5033
おきがるカフェ	9月10日(水)	10:00～11:30	沖美市民センター	江田島訪問看護ステーションえん☎0823-27-6035
ビックリかふえ	9月24日(水)	10:00～11:30	明慶寺同朋会館	明慶寺 ☎0823-57-2022

介護予防教室体験会に参加してみませんか ※参加費無料

☎ 高齢介護課（地域包括支援センター） ☎0823-43-1640

11月から始まる「えたじマッスル介護予防教室」の体験会を開催します。
「どんな教室か気になる」「行ってみたいけど合わなかったらどうしよう…」 「周りの人を誘ってみようと思うけど、イメージがわからない」「まずは1回体験だけしてみるか」など興味のある方は体験会に参加してみませんか。
知っている人がいなくてもスタッフがサポートしますので安心です。まずは体験会のご参加お待ちしております。

日時・場所

日時		場所	定員	申込期限
9月24日(水)	午前9時30分～11時	沖美市民センター	各回 先着 20人	9月22日(月)
	午後1時30分～3時	大柿市民センター		
10月2日(木)	午前9時30分～11時	江田島コミュニティセンター	20人	10月1日(水)
	午後1時30分～3時	大君自治会館		

講師 有限会社マリエフィットネスサポート 田中好行先生（介護予防教室と同じ講師）

内容 簡単な筋力トレーニング、ストレッチなど（介護予防教室の紹介等含む）

対象者 65歳以上の方

持参物 飲み物・タオル・室内シューズ 申込先 高齢介護課 地域包括支援センター



NHK × 希望の虹プロジェクト × 自治体 「がん撲滅キャンペーン 2025」

☎ 保健医療課 ☎0823-43-1639

昨年度、江田島市のがん検診を受診した方のうち、約30%の方は肺がん検診を受診しませんでした。しかし、がんによる死亡のうち肺がんが最も多く、そして、2人に1人はたばこが原因とは言えず、喫煙していなくても肺がんになる可能性があります。

この度、NHK、希望の虹プロジェクト及び全国の自治体が一体となって実施する「がん撲滅キャンペーン2025」において、「肺がん検診」をテーマにした番組が次のとおり放送されます。江田島市も参加していますので、ぜひ御覧ください。

NHK総合『あしたが変わるトリセツショー』9月18日(木)午後7時30分～放送予定



こころの健康相談（前日までに要予約）

☎ 広島県西部保健所呉支所厚生保健課 ☎0823-22-5400

日時 9月12日(金) 午後1時30分～3時

場所 大柿市民センター 研修室

エイズ・梅毒検査・肝炎ウイルス（要予約）

☎ 広島県西部保健所呉支所厚生保健課 ☎0823-22-5400

感染症の不安のある方は無料で検査できます。

日時 9月8日(月) 午前9時～正午

場所 広島県西部保健所呉支所（呉市西中央1-3-25）

【エイズ・梅毒】匿名

【肝炎ウイルス】住所・氏名・連絡先が必要

申込期限 エイズ・梅毒 9月5日(金)

肝炎ウイルス 9月3日(水)

アルコール健康相談会（申し込み不要）

☎ 保健医療課 ☎0823-43-1639

本人、家族が体験を語り合い、断酒を支援する場です。
（申し込み不要）

アルコールに悩みを持つ本人、家族の方、断酒についてお話してみませんか？

日時 9月22日(月) 午後1時30分～3時

場所 江田島保健センター

健康づくりウオーキング教室 （申し込み不要・雨天中止）

☎ 保健医療課 ☎0823-43-1639

JAひろしま沖支店を出発し、旧沖美臨海教育場方面を歩きます。お気軽にご参加ください。

日時 9月30日(火) 午前9時30分～正午

場所 JAひろしま沖支店前(沖美町岡大王554-3)

持参物 保険代30円、帽子、飲み物、タオル、運動しやすい服装、運動靴

9月24日～30日は結核・呼吸器感染症予防週間 ☎ 広島県西部保健所呉支所厚生保健課 ☎0823-22-5400

国では、毎年9月24日から30日までを「結核・呼吸器感染症予防週間」と定めて、結核・呼吸器感染症に関する普及啓発を行っています。近年、新型コロナウイルス感染症などの感染拡大があり、感染予防の大切さを改めて認識されるようになりました。

結核は昔の病気じゃないの？

結核は、明治から昭和にかけて「国民病」と言われてきました。日本では今でも年間1万人以上が新たに結核になっており、重大な感染症であることに変わりありません。

結核はどうやって感染するの？

人の咳やくしゃみから出た結核菌が、空気中をただよい、周りの人がそれを吸い込むことで感染します。

主な症状があるの？

2週間以上続く咳やたん、発熱、だるさがあったり、胸が痛んだりします。早期発見は、ご本人の重症化の予防と、ご家族など周りの方へうつさないためにも重要です。症状がある場合には、早めに医療機関を受診しましょう。また、高齢者の場合は症状が現れにくいので、年に一回の肺のレントゲン健診を受けましょう。

どうやって治すの？

6か月から9か月の間、毎日きちんと薬を飲むことで治ります。保健所がサポートし、ご相談もお受けします。

子育てひろば

保 健医療課からのお知らせ
☎ 0823-43-1639

食育体験事業

「みんなで楽しくお弁当作り！！」
こどもと一緒に作れるお弁当を作ります。

日時 9月27日(土) 午前10時～正午
場所 鷺部交流プラザ
対象 こどもと保護者
(こどもの年齢制限なし)
講師 江田市地域活動栄養士会
山根理恵さん
参加費 1人250円
持参物 エプロン、三角巾、お茶、マスク
申込期限 9月22日(月)

子 育て支援課からのお知らせ
☎ 0823-42-2852

▼場所は子育て世代包括支援センター にこ♡にこひろば

「身体計測とお誕生日会」
どれだけ大きくなったかな？身体計測後、誕生会をします。誕生月のお子さんには、写真入りカードのプレゼントがあります！
日時 9月1日(月)、10月1日(水)
午前10時～身体計測
午前11時～誕生会
持ち物 母子健康手帳、フェイスタオル、おむつ

「フルーツ秋のコンサート」
ステキなアンサンブル演奏を聴きに来ませんか？
日時 9月11日(木)
午前10時30分～午前11時30分

「うんどう会ごっこ」
かけっこやハイハイレース、よーいどん、できるかな～？
みんなで楽しく体を動かしましょう！10時30分開場なので合わせて来所してください。
日時 9月24日(水)
午前10時30分～11時30分

「おひさまくらぶ」
どのようにしてこどもと一緒に運動したら良いのかな？親子での遊び・運動を学び、心も体もポカポカになりましょう！動きやすい服装で参加してください。

日時 9月29日(月)
午前10時30分～午前11時30分
講師 阿部玲子先生

ママ・パパスクール
赤ちゃん人形を使用して、お風呂の入れ方などを練習します。抱っこやおむつ替えにも挑戦してみよう！パパの妊婦体験もできます。(要予約・先着3組)
日時 9月28日(日) 午前10時～正午
対象 妊娠6か月以上の妊婦と家族
持ち物 母子健康手帳

「離乳食教室」
離乳食の始め方がわからない、離乳食を食べてくれない…
そんなみなさん！離乳食の基本的な進め方を学んでみませんか？
日時 9月17日(水) 午前10時30分～
内容 離乳食について
試食あり(保護者用)
持ち物 母子健康手帳

産前産後ママのサロン
「ベビーマッサージ&交流会」
ベビーマッサージを通して、赤ちゃんとおふれあう時間をゆっくりと過ごしてみませんか？(要予約)
日時 10月1日(水)
午後1時30分～2時30分
対象 2～6か月以内の赤ちゃんと保護者
持ち物 母子健康手帳、バスタオル



「助産師による個別相談」
助産師による個別相談を実施します。妊娠中の悩みや産後の育児のことなどを相談できます。1人30分程度の相談となります。(要予約・先着2名)
日時 10月1日(水) 午後3時～4時
持ち物 母子健康手帳

ファミリー・サポート・センター
「第2回ファミサポ交流会」
絵本の読み聞かせや、ご家庭にあるもので簡単にできる室内遊びと一緒に体験し、交流しましょう。
非会員の方もご参加いただけます。(要予約)

※未就学児向けの内容です。
日時 9月30日(火) 午前10時～11時



◀予約はこちらから

中 町児童館からのお知らせ
☎ 0823-45-0021

▼場所は中町児童館
「からだファクトリー」
親子で触れあいながら体を整えましょう！
日時 9月12日(金)
午前10時30分～11時30分
場所 中町児童館2階プレイルーム

チャオチャオ「親子ヨガ」
親子で楽しく体を動かしましょう！
日時 9月25日(木)
午前10時30分～11時30分
場所 中町児童館2階プレイルーム
対象 乳幼児・保護者

※午前中は解放していますので自由にご来館ください。
※警報が発令されている場合、児童館は1日休館とします。

9月のお休み
2館1室共通のお休み
毎週木曜(定期)
15日(月・祝)
23日(火・祝)
※23日は能美図書館のみ開館
江田島図書館 ☎ 0823-42-1417
24日(水)(月末整理日)
能美図書館 ☎ 0823-45-0075
20日(土)(月末整理日)
21日(日)(八幡神社祭礼のため臨時休館)
※30日(火)は振替開館日とします。
大柿図書館 ☎ 0823-57-3071
26日(金)(月末整理日)

開館時間
午前9時30分～午後7時
※大柿図書室は日曜日のみ午後5時まで

9月のミニ図書館	
期日	時間・場所
	午前11時～正午
3日(水)	切串交流プラザ
17日(水)	午前11時～正午 三高会館

図書館
だより



江田市立図書館
ホームページ

江田島図書館 ☎ 0823-42-1417

■みんなの広場
「おはなしマラソン」
絵本や紙芝居など、図書館スタッフとこども司書によるおはなし会。
日時 9月20日(土) 午前10時30分～
場所 江田島図書館 児童コーナー
対象 どなたでも

能美図書館 ☎ 0823-45-0075

■第234回ふれあい広場
「詩ってなんだろう～のぞいてみよう詩の世界～」
日時 9月27日(土) 午前10時30分～
場所 能美図書館 2階研修室
対象 中学生以上
定員 10人程度(事前の申込みが必要)
参加費 無料

■第20回図書館フェスタ
“楽しむ図書館”をテーマに、20回目の図書館フェスタを開催します。
日時 10月5日(日) 午前9時30分～午後7時
内容 図書展示や本のリサイクル市に加え、DVD上映会や魚すくいなど、大人もこどもも楽しめます。ぜひご来館ください。

■児童文学誌『小鳥』(第21号)掲載作品の応募締め切り迫る！
9月30日(火)が締め切りです。詩や童話など、皆さまの作品をお待ちしています。

大柿図書室 ☎ 0823-57-3071

■おはなしむら
絵本の読み聞かせと工作
(お菓子の筒で玉入れゲームを作ろう)
日時 9月13日(土) 午後2時～
場所 大柿図書室 児童コーナー
対象 小学生以下(小さいお子さんは保護者同伴)
定員 6人程度(事前の申込みが必要)

■かみしばいごや
かみしばいの上演「ぱん・ぱん・パンやさん」ほか
日時 9月28日(日) 午後2時30分～
場所 大柿図書室 児童コーナー
対象 小学生以下(小さいお子さんは保護者同伴)
定員 6人程度

9月のおはなし会

場所	会の名前	日時
江田島図書館	おはなしタウン	お休みです
	おはなし会	13日(土)午前10時～ 27日(土)午前10時～
能美図書館	カンガルーくらぶ	6日(土)午前10時30分～
大柿図書室	おはなしむら	13日(土)午後2時～
	かみしばいごや	28日(日)午後2時30分～

市公式 LINE から 予約ができます！

利用者カードをお持ちの方は、江田島市公式LINEから予約ができます。受取場所も指定できるので、お近くの図書館(室)のほか、市民サービスセンター、各市民センター、三高支所のいずれかを選択してください。



▲LINEメニューから「図書館」をタップ



▲その後「蔵書検索・予約」をタップ

※記載がない場合、開催場所は各館、参加費および入場料は無料
※電話で各施設に申し込んでください

■学びの館 ☎0823-42-1145
市民ギャラリー
「モラ手芸作品展」

切串交流プラザで活動中のモラ手芸教室の皆さんの作品展です。

モラはパナマの先住民、クナ族の民族衣装に施された手芸のことです。モラの持つ生命力あふれる作品の数々をお楽しみください。

出展者 切串交流プラザモラ手芸教室の皆さん

展示期間 9月3日(水)～9月29日(月)
開館時間 午前9時30分～午後4時30分
(火・祝日除く)



「モラを楽しむ」
モラ作品を作ってみましょう。

日時 9月11日(木) 午前10時～午後3時
(昼休憩あり)

講師 モラ手芸教室の皆さん

参加費 800円

持参物 裁縫道具(針・ハサミ)

定員 10人

申込期限 9月7日(日)

「煎茶会」
久枝家とゆかりの深い煎茶を、学びの館で楽しみましょう。

日時 9月21日(日) 午前10時～午後1時

場所 学びの館 和室

講師 西村智泉さん

参加費 600円
(点前体験は1,000円)

申込期限 9月18日(木)

■江田島市民センター別館 ☎0823-42-0015

「50代から始める前向きな終活」
手放す、そして整える、気持ちよく暮らすために

日時 9月25日(木) 午前10時30分～正午
講師 山下ひとみさん

(社会福祉士・整理収納アドバイザー1級)

参加費 無料

対象 どなたでも参加できます

定員 15名(申込み不要)

■能美市民センター ☎0823-40-2777

「ストレッチ講座」
続・自分でできるストレッチを学ぼう！

日時 9月28日(日) 午前10時～11時
講師 森島一稀さん(柔道整復師)

参加費 無料

定員 10人

準備物 ヨガマット(持っている方のみ)、タオル(肩幅くらいの長さ)、飲み物

申込期限 9月26日(金)

「手作り小物講座」
手縫いでエコバックを作りましょう！

日時 10月4日(土) 午前10時～正午
講師 森島和美さん

定員 6人

材料費 500円(当日持参)

準備物 縫い針、糸、ハサミ

申込期限 9月30日(火)

■大柿市民センター ☎0823-57-3009

「中華料理講座」
中華の達人に中華のコツを習いましょう！メニューは江田島市役所HP、行事カレンダーにて公開

日時 9月29日(月)
午前10時～午後1時30分

講師 道元俊明さん

参加費 1,000円

定員 12人

準備物 エプロン、手拭き、持ち帰り用の容器や保冷剤等(必要であれば)
申込期限 9月19日(金)

「バレエ衣装のハギレでデコ♡講座」
華やかでアンティーク調なバレエ衣装のハギレでショルダーストラップを可愛くデコしませんか？

日時 9月13日(土) 午後1時30分～4時
講師 木村まりえさん

参加費 ショルダーストラップ1,000円
ハンドストラップ800円

定員 15人

準備物 針、糸、糸切ばさみ

申込期限 9月11日(木)



■さとうみ科学館 ☎0823-57-2613
「そうだ!さとうみ科学館に行こう!」
休日開館のお知らせ！

9月も全土曜日を開館しています。

休日開館日 毎週土曜日

利用時間 午前9時30分～午後5時

※入館は午後4時30分まで

入館料 無料

「大人のための科学クラブ」
～月に一度のサイエンスナイト～
今回のテーマは「生物発光」です。

日時 9月26日(金)
午後7時30分～9時

対象 成人(18歳以上)

参加費 無料

申し込み さとうみ科学館
(0823-57-2613)へ

戦後80年 平和への思いの継承

江田島市内の学校では、戦後80年という節目の年を迎えるに当たり、平和の大切さを未来につなげるため、平和を祈念するさまざまな行事を行いました。

大柿中学校の生徒会執行部・委員長計7名は、8月5日(火)広島市役所、広島国際会議場等で開催された令和7年度「第1回全国平和学習の集い」に参加しました。この集いは、戦後80年目の節目の年に第1回目として開催されたものです。全国の22の都道府県72市区町村、こどもたち800名が参加しました。集いでは、初めにユース・ピース・ボランティアによる原爆被害の概要説明と被爆体験者の講話を聴講しました。被爆体験された方のお話は、来場された方々の心にととても響き、二度と同じ過ちがあってはいけない思いにさせられるものでした。その後、大柿中学校の生徒たちは、北海道、東京都、三重県等の小中高生たちと平和について考える2つのテーマでグループ・ディスカッションをしました。生徒から「被爆者の話を初めて聞いて原爆はとても恐ろしいと思った。このようなことが二度と起きないように、グループ・ディスカッションで県外のいろいろな人たちと平和について考えを出し合い、身近なところから平和を築いていきたいと思った。」等の感想を聞きました。他県の小中高生との交流もとても貴重な体験になり、身近なところから平和を築き、広い世界への平和につなげていくことの重要性を学ぶことができました。参加した生徒たちは、この集いで学んだことを8月6日(水)の登校日に全校生徒に伝えました。



▲「第1回全国平和学習の集い」参加

【各校の主な取組】※式典の中継を視聴(黙祷)、感想等記入

切串小学校	絵本朗読、平和の歌、被爆アオギリ二世、江田島市こども会連合会平和学習の報告
江田島小学校	資料・ビデオ教材を活用した学習、江田島市原爆被害者の会の方のお話(5・6年)
中町小学校	江田島市こども会連合会平和学習の報告、平和の歌、動画視聴
鹿川小学校	江田島市こども会連合会平和学習の報告、地域の方々による読み聞かせ・紙芝居
三高小学校	地域の方々による読み聞かせ(2・3・4年)、動画視聴(5・6年)
大古小学校	平和の歌、資料等を活用した学習、地域の方々による紙芝居(1年)
江田島中学校	被爆体験伝承者 細川洋さんによる出前授業
能美中学校	広島平和記念館 平和学習講師による講話、平和の歌、アンブレラスカイ(平和への思い)掲示

特色のある教育

令和6年度さとうみ学習実践事例集を掲載しました

本市では、郷土への愛着・誇りを持った児童生徒「さとうみっ子」の育成を目指し特色のある教育「さとうみ学習」を実践しています。このたび「令和6年度さとうみ学習実践事例集」を作成しました。各学校のさとうみ学習の実践事例を、江田島市教育委員会のホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



▲さとうみ学習
実践事例集 QRコード



	おめでとうございます	7月17日～8月15日届け出分
	すこやか	(地区別50音順・敬称略)

「すこやか」は、生まれたお子さまについて掲載依頼書を提出された場合に掲載しています。掲載希望の場合は、企画振興課へご連絡ください。

江田島町
まつば うた
松場 詩 (切串・7月29日)

	ご冥福をお祈りします	7月1日～31日届け出分
	おくやみ	(地区別50音順・敬称略)

「おくやみ」は、亡くなられた方を掲載しています。このコーナーへの掲載を希望されない場合は、企画振興課へご連絡ください。

江田島町		
榑本 徹司 (江南・85歳)	奥野 哲朗 (切串・88歳)	
宮原恵美子 (切串・74歳)	井川甲子女 (切串・101歳)	
山根 定三 (大須・92歳)	香月スエミ (中央・104歳)	
三上 周三 (中央・80歳)	久保田敏行 (中央・84歳)	
住岡 淳一 (中央・73歳)	山原 昭 (鷺部・93歳)	
能美町		
岩野 春枝 (高田・91歳)	黒田 幸江 (高田・74歳)	
井上 強 (鹿川・74歳)	津川ふみ枝 (鹿川・94歳)	
久保本 章 (中町・81歳)	丸山 雅嗣 (中町・86歳)	
竹野内君子 (中町・95歳)		

沖美町		
井船 雅信 (三吉・83歳)	佐山 重信 (是長・90歳)	
藤本フクエ (畑・100歳)	空久保俊則 (畑・78歳)	
平田 嶺治 (畑・80歳)	谷本タカコ (美能・90歳)	
大柿町		
濱林 和美 (柿浦・94歳)	東方田早百合 (大君・79歳)	
道本 環 (大原・89歳)	木下 保 (飛渡瀬・78歳)	

	令和7年7月31日現在
	人口と世帯数 (外国人市民を含む)

	男性	女性	計	世帯数
江田島	3,581	3,479	7,060	4,270
能 美	2,289	2,375	4,664	2,560
沖 美	1,387	1,316	2,703	1,663
大 柿	2,861	2,977	5,838	3,204
全 体 (前月比)	10,118 (▲49)	10,147 (▲35)	20,265 (▲84)	11,697 (▲41)

	9月の当番医	※日程は変更することがあります。
	保健医療課	☎0823-43-1639

7日(日)	深江長坂医院 (大柿町深江)	☎0823-57-2036
	診療時間：午前10時～午後5時	
14日(日)	大井内科医院 (大柿町飛渡瀬)	☎0823-57-5512
	診療時間：午前10時～午後5時	
15日(月・祝)	水口医院 (江田島町中央)	☎0823-42-0018
	診療時間：午前9時～午後5時	
21日(日)	えたじま幸田医院 (大柿町柿浦)	☎0823-57-2046
	診療時間：午前10時～午後5時	
23日(火・祝)	森藤医院 (江田島町切串)	☎0823-44-1156
	診療時間：午前10時～午後5時	
28日(日)	澤医院 (大柿町小古江)	☎0823-57-2003
	診療時間：午前10時～午後5時	

※こどもの診療については、事前に電話でお問い合わせください。症状により、呉医師会休日急患センターなどを紹介する場合があります。
※夜間のこどもの急病で困ったら、☎局番なし#8000(こどもの救急相談)へ。看護師等が相談に応じます。
つながらない場合は☎082-555-8870(毎日午後7時～翌午前8時まで)
※救急車を呼ぶか判断に迷ったら、☎局番なし#7119(救急相談センター)へ
つながらない場合は☎082-246-2000へお問い合わせください。(24時間 365日対応)

	9月の相談
■心配ごと相談 (午後1時～3時30分)	☎権利擁護センターえたじま☎0823-27-8032
2日(火)	能美保健センター
■広島弁護士会の法律相談 (午後1時～4時)	☎総務課☎0823-43-1111(代)
11日(木)	江田島保健センター (18ページをご覧ください)

	市税などの納期限	口座振替日9月30日(火)
	税などは、期限内に納めましょう。ゆめタウン江田島内の市民サービスセンターでは、土曜日・日曜日・祝日でも納付できます。	
固定資産税 (3期)	☎税務課	☎0823-43-1636
国民健康保険税 (3期)	☎税務課	☎0823-43-1636
後期高齢者医療保険料 (3期)	☎保健医療課	☎0823-43-1639
介護保険料 (3期)	☎高齢介護課	☎0823-43-1651
下水道受益者負担金 (2期)	☎下水道課	☎0823-42-3911
保育料 (9月分)	☎子育て支援課	☎0823-42-2852
住宅使用料 (9月分)	☎都市整備課	☎0823-43-1647
※お詫びと訂正		
8月号でご案内した後期高齢者医療保険料(2期)の口座振替日は、9月2日(火)になります。		

	火災・救急・救助は119番	●消防本部・消防署 ☎0823-40-0119(代)
	消防つうしん	●能美出張所 ☎0823-45-4739
	火災などのお問い合わせは☎0823-42-3119へ	

「救急の日」「救急医療週間」のお知らせ
～9月9日は「救急の日」です～“救急”について考えてみませんか？

「救急の日」及び「救急医療週間」は、救急医療及び救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深め、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的に昭和57年に定められ、以来毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間（9月7日(日)から9月13日(土)）を「救急医療週間」としています。
昨年、江田島市の救急出動件数は1,694件で、救急車で搬送された人のうち、入院を必要としない「軽症」と診断された方は約33パーセントでした。※全国では約50パーセントを占めています。
緊急を要する方のためにも、救急車の適正な利用にご協力をお願いいたします。救急車を呼ぶべきか悩んだり、わからない場合は「#7119」に連絡して救急電話相談を試みましょう。また、救急車が必要となるほどのケガや病気とならないよう、生活環境の見直しや運動、食生活に気を付けましょう。

なお、令和7年10月1日よりマイナ救急が全国一斉に開始されます。救急隊員が傷病者のマイナ保険証を活用し、過去に受診した病院や処方された薬などの医療情報を閲覧して把握することで、円滑な搬送先の選定、適切な応急処置の実施、病院到着後に迅速な治療を開始することができます。救急隊員からマイナ保険証の提示を求められましたら、ぜひご協力をお願いいたします。
消防本部では、応急手当指導や普通救命講習などを随時実施しています。ぜひご参加ください。

年金生活	年金 だより
☎市民生活課☎0823-43-1634・広島南年金事務所☎082-253-7710 給付金専用ダイヤル☎0570-05-4092	

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入や所得額が一定基準額以下の、年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

対象となる方
年金生活者支援給付金の種類ごとに、以下の支給要件をすべて満たしている方です。

- 老齢年金生活者支援給付金
65歳以上の老齢基礎年金の受給者
世帯員全員の市町村民税が非課税である
年金収入額とその他所得額の合計が約90万円以下
- 障害年金生活者支援給付金
障害基礎年金の受給者
前年の所得額が約479万円以下
- 遺族年金生活者支援給付金
遺族基礎年金の受給者
前年の所得額が約479万円以下

請求手続き
新たに対象となる方には、日本年金機構から請求手続きのご案内が9月頃から順次届きます。同封のはがき（年金生活者支援給付金請求書）を記入し、お近くの年金事務所に提出してください。
現在給付金を受け取られている方は、支給要件を満たしていれば、2年目以降のお手続きは原則不要となります。
これから年金請求手続きをされる方は、請求手続きの際、併せて年金生活者支援給付金の請求手続きをしてください。



不審な電話や案内にご注意！！
日本年金機構や厚生労働省から、口座番号をお聞きしたり、手数料などの金銭を求めることはありません。
お問合せは、「お近くの年金事務所」または、「給付金専用ダイヤル」にお電話ください。
お問合せの際は、基礎年金番号またはマイナンバーがわかるものをご用意ください。

インターネット回答期間

9/20(土) ▶ 10/8(水)

調査票(紙)での回答期間

10/1(水) ▶ 10/8(水)

あなたも対象!!

回答をお願いします

インターネットで
かんたん便利に!

国勢調査2025

9月20日よりインターネット回答スタート 詳しくは▶



国勢調査2025

5年に一度、全員参加の統計調査

所要時間は
約5-10分!

国勢調査は
スマホで回答が
かんたん・便利!



5年に1度の日本で最も重要な統計調査「国勢調査」を2025(令和7)年10月1日現在で実施します。

「日本に住む人や世帯」について知ること、生活環境の改善や防災計画など、わたしたちの生活に欠かせない様々な施策に役立てられる大切な調査ですので、ご協力をお願いします。

■調査方法

9月20日(土)から、国から任命された調査員が皆さまのお宅へ調査書類をお配りします。回答はインターネットまたは郵送、調査員による直接回収からお選びできますが、記入や投函がいないインターネット回答をぜひご活用ください。

■調査の内容

出生の年月や職業、住居の種類、世帯員の数など、16項目です。

■お問い合わせ

国勢調査コンタクトセンター ☎0570-02-5901

I P 電話等 ☎03-6628-2258

期間 9月16日(火)～11月7日(金) (土日・祝日もご利用できます)

時間 午前9時～午後9時

調査を装った「かたり調査」にご注意ください!

① アクセスする

ご自宅に調査書類が届いたら、
回答サイトにアクセスします。



＼ 回答サイトへアクセス!! /



国勢調査オンライン

<https://www.e-kokusei.go.jp/>



② ログインする

ログイン

調査書類のなかの『インターネット回答依頼書』に記載されている
「ログインID」と「アクセスキー」でログインします。

ログインID(Login ID)

_____(8ケタ)

アクセスキー (Access Key)

_____(4ケタ)

③ 回答する

画面の案内にそって、国勢調査に回答します。
最後にパスワードを設定し、送信します。



※インターネット回答が難しい場合は、調査票(紙)をお使いください。



マイ広報紙で広報えたじまが見れます!

毎月発行の「広報えたじま」をデジタル版で見ることができます。
多言語翻訳や音声読み上げ機能があり、見やすくなっております!

※音声読み上げ機能は令和7年5月号以降利用できます。

左のQRコードを読み取るか、

マイ広報紙 江田島市

で検索してください。

江田島市公式LINE



質問に答え、受信設定すれば

ほしい情報をお届け!

@etajimacity

広報えたじま 第251号 (毎月1日発行)
発行/江田島市 編集/江田島市企画部企画振興課
〒737-2297 広島県江田島市大柿町大原505番地
☎0823 (43) 1630・FAX0823 (57) 4433

「広報えたじま」は、ホーム
ページでご覧になれます。

広報えたじま

